

縄文時代に戦いはあったのか？
～人骨の傷痕から探る～



2026.
12.12 土

入場無料

14:00～16:00
（開場 13:30）

講　師　平野力也（人類担当学芸員）

会　場　3階　講堂（定員200席）

受　付　当日先着

お問合せ　098-941-8200

主　催　沖縄県立博物館・美術館

人類の歴史の中で、組織的な戦闘（戦争）は農耕社会から始まったと考えられています。では狩猟採集社会、特に日本列島の狩猟採集社会であった縄文時代には戦いはあったのでしょうか？

遺跡から発掘される人骨には、道具によって傷付けられた痕跡が残っていることがあり、過去の戦闘行為を探る手掛かりとなります。この講座では人骨の傷痕を読み解くことで、縄文時代の戦いについて考えます。

【キーワード】
#博物館　#人類　#縄文時代　#狩猟採集社会　#遺跡発掘　#戦闘行為　#傷痕

※駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
※席数に限りがあり、ご入場いただけない場合がございます。
※会場内は空調の影響で寒くなる場合があります。

次回予告

2026. 1.9 土　14:00～16:00 (13:30開場)

「島の生物を記録する」

講　師　仲宗根和也（生物担当学芸員）